

領域	専門分野Ⅱ	授業科目	老年看護学Ⅱ	単位(授業時間/時間数)	1(28/30)
開講年次	2年次	開講時期	前期	後期	通年
担当講師名	非常勤講師	講師所属			
授業のねらい 加齢現象により身体的・生理的な諸機能が低下していく。その為、老年者の心身の変化を捉え、老年者特有の疾病・症状を知り検査や治療に対する援助方法を理解する必要がある。 また、健康障害をもつ高齢者が、できるだけ自立した状態で、生活が送れるように基本的援助の方法を教授し、QOLを高めるための看護の役割が理解できるように教授する。					
授業目標 老年期に多い疾患にある患者の看護(運動器機能障害にある患者)の看護を理解する。 自立生活の拡大に向けた援助技術を理解する。					
授業概要 1. 運動器機能障害を持つ患者の看護(田中:14時間) <ol style="list-style-type: none"> 1) 運動器機能障害をもつ患者の特徴 2) 運動器機能障害をもつ患者の看護 <ol style="list-style-type: none"> (1) 援助のための知識と技術 3) 自立生活の拡大に向けた援助技術 <ol style="list-style-type: none"> (1) 日常生活動作能力のアセスメントとケアの技法 (2) 転倒予防のアセスメントとケアの技法 4) 症状に対する看護 5) 検査を受ける患者の看護 6) 保存療法を受ける患者の看護 7) 手術を受ける患者の看護 8) 疾患を持つ患者の看護 2. 高齢者の生活機能を整える看護の展開(玉井:14時間) <ol style="list-style-type: none"> 1) 日常生活を支える基本動作と看護ケア 2) 食事と看護ケア 3) 排泄と看護ケア 4) 清潔と看護ケア 5) 生活リズムと看護ケア 6) コミュニケーションと看護ケア 					
授業の進め方 講義					
教科書 新体系 看護学全書 専門分野Ⅱ 成人看護学 11 運動器(メヂカルフレンド社) 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学 皮膚・眼・耳鼻咽喉・歯・口腔(医学書院) 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 老年看護学(医学書院) 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 老年看護 病態・疾患論(医学書院)					
参考図書					
評価方法 終講時 客観式テスト(運動器:50点 生活拡大:50点) 試験時間は時間数に含む。					